

## 幼児教育に関わる実態調査・アンケートの実施

この実態調査・アンケートは、幼児教育の充実を目指す「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」に関連した内容について、調査対象者の状況を調査し、その結果を宮城県の幼児教育の更なる充実に役立てていくため、実施しています。

### ○調査期間

令和7年6月2日（月）午前9時から令和7年6月30日（月）午後5時まで

### ○調査方法（みやぎ電子申請サービスでの回答）

幼児教育ポータルサイトにアクセスまたは下記二次元コードを読み込み、回答をお願いします。（無記名、多肢選択法）

#### （1）実態調査

調査対象者：園長・所長、教諭・養護教諭、  
保育士、保育教諭等

園長・所長の方



教員・保育士の方



#### （2）アンケート

調査対象者：保護者

保護者の方



皆様の御協力を  
よろしくお願いします！



アニメむすび丸  
©宮城県・旭プロダクション

## 元気いっぱい、夢いっぱい、瞳かがやく“みやぎっ子” みやぎの学ぶ土台づくりを御活用ください！

宮城県では、幼児期を生涯にわたる人格形成の基礎を培う時期、すなわち「学ぶ土台づくり」の時期として捉え、家庭や幼稚園・保育所・認定こども園などのいずれにおいても充実した幼児教育が行われ、小学校へ入学する時期までに、子供たちが豊かな心情や学ぶ意欲、健全な生活を送る態度などを目指して取り組んでいます。

### 運動・食事・睡眠のすすめ

十分に体を動かすことが  
できるようにしましょう

幼児期は身体のような機能が大きく発達する時期であり、子供は自発的にそのとき発達していく機能を使って活動する傾向があると言われています。そして、その機能を十分に使うことによってさらに発達が促されていきます。そのため、自分から体を動かす心地よさを味わうことができるようにすることが大切です。

「走る・跳ぶ・投げる」といった運動にとどまらず、いろいろな遊びの中で十分に体を動かすことができるようにしましょう。



### 心動かされる体験活動のすすめ

やり遂げようとする気持ちを  
大切にしましょう

子供が遊びを心ゆくまで楽しみ、その中で物事をやり遂げようとする気持ちをもつことは、子供の自立心をはぐくむ上で大切です。途中でうまくいかなかったり、思い通りにいかなかったりしたときも、周囲の大人に温かく見守られ、必要に応じて適切な援助を受けることができれば、諦めずにやり遂げることができるようになります。

子供のやり遂げたいという気持ちを大切に、やり遂げることができたときには、一緒に喜びましょう。



宮城県 幼児教育ポータルサイト



詳細は「幼児教育ポータルサイト」で！

<https://www.pref.miyagi.jp/site/youjikyoku-portal-site/>



担 当：宮城県教育庁義務教育課幼児教育推進班  
T E L：022-211-3615  
Email：kyoikuy@pref.miyagi.lg.jp